

後継イベント

ローコードノーコード、ソフトウェア品質向上、クラウドSI

@IT 開発変革セミナー

～デジタルビジネス時代、

君たちは開発／運用基盤をどう設計するか～

開催日時：2024年3月13日（水）～14日（木） 申込締切：2024年1月12日（金）



開催概要

名称	@IT開発変革セミナー ～デジタルビジネス時代、君たちは開発／運用基盤をどう設計するか～	イベント形式	集合型オンラインセミナー
主催		事前申込者数	想定800名
開催日時	2024年3月13日（水）～14日（木）	想定視聴者属性	IT部門長、経営者、経営企画、社内情報システムの企画担当者、開発・方針策定者など
申込締切	2024年1月12日（金）	告知・集客	
イベント形式	集合型オンラインセミナー	運営	アイティメディア株式会社

※本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

過去開催情報



@IT
ソフトウェア品質向上セミナー
ローコード／ノーコードに浮かれる企業が忘れがちな「品質保証」という視点
開催日 **LIVE** 2023 2月17日 金 **視聴無料**



クラウドSIとどう付き合うか
～内製化、よくある失敗と成功の現実解～
LIVE ライブ配信セミナー
2023 6/27 tue **視聴無料**



ローコード／ノーコード
開発セミナー
2023 夏
ローコード／ノーコードを正しく活用するために知るべきこと、やるべきこと
無料 開催日 2023 7月25日 火 **LIVE** ライブ配信セミナー

詳細はP11-14

本内容は予告なく変更または実施を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。ご不明点等は営業担当までお問い合わせください。



ITリーダーの厚い信頼を得る 国内最大級の専門メディア

技術解説を中心とした特集記事や連載、Tips、ニュースなどを提供し、システム設計・構築に携わるITエンジニアの大きな支持を得ています

読者はビジネス変革を担うテクノロジーリーダー



業種

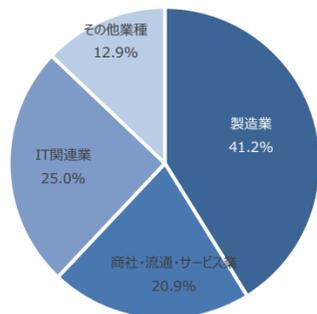


役職者

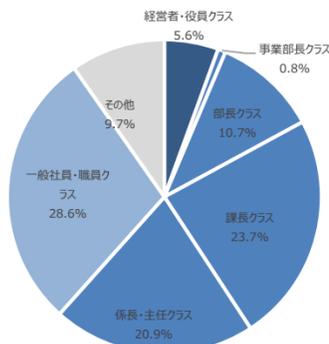


従業員数

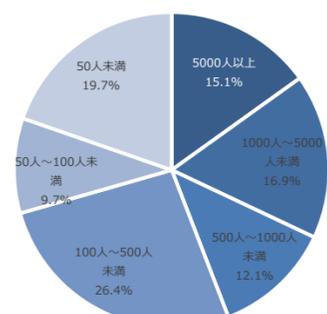
会員の約6割が
ユーザー企業



会員の約7割が
役職者



従業員数500人以上
約4割



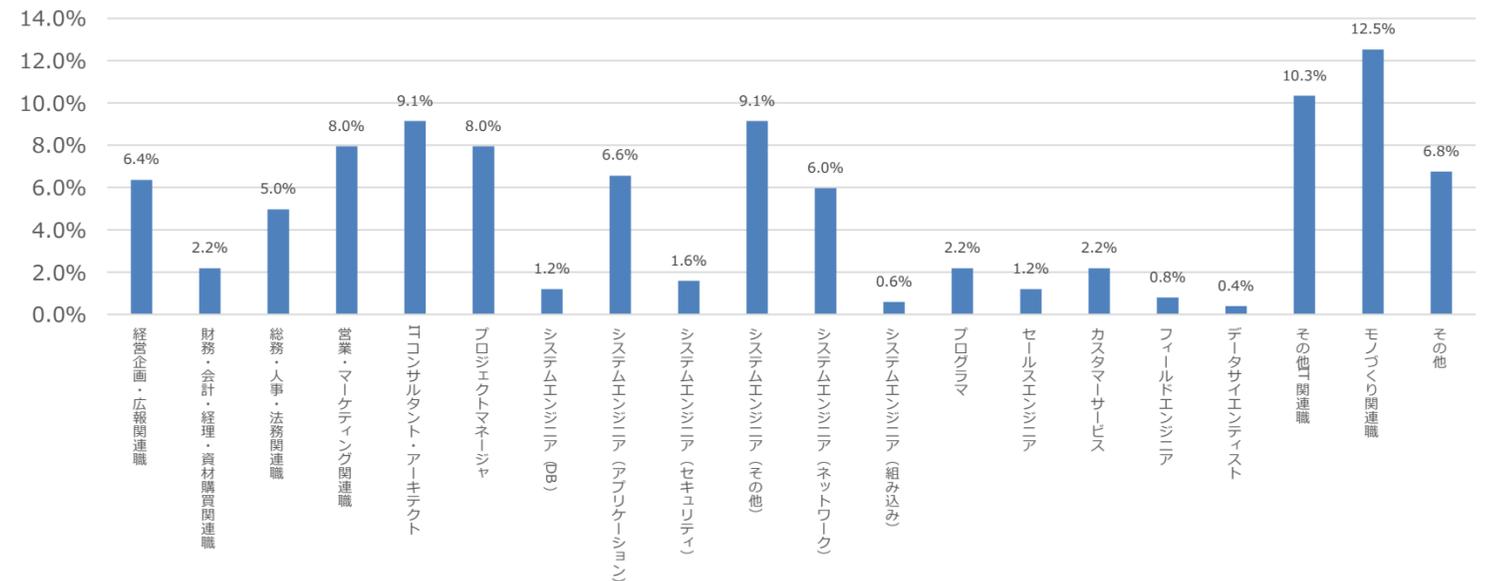
@ITとは

@ITはITに関わる全てのプロフェッショナルのために、システム構築、サービス開発、運用のための情報収集や問題解決に役立つ情報をどこよりも詳しく解説しています。

技術解説、技術比較、導入事例、ニュースなどの記事を通じて、企業、社会のデジタル変革をITエキスパートと共に考え、共に推進していきます。

■ 媒体名	@IT
■ URL	https://atmarkit.itmedia.co.jp/
■ PV	約860万PV/約396万UB ※2023年2月実績
■ ムルマガ配信数	ムルマガ購読数約48万件

■ 読者職種詳細



概要

全てのビジネスがITなしでは成り立たないデジタルビジネス時代、企業や組織には、多数のアプリケーションをコスト効率良く、スピーディーに開発・リリースすることが求められている。だが今も、およそ全てをベンダー／SIerに依存している、手作業が多く属人化しているといった例が多い。知識・スキルは継承されず、ITシステムのブラックボックス化も招くなど、さまざまな問題が放置され、あるいは新たに引き起こされている。

「事業部門のニーズに迅速に応えるために」開発はどうあるべきか。快適性、安全性といった「品質」を保証しながら迅速・確実にリリースするために、どのようなプロセスと仕組みが求められるのか。自社だけでは難しいなら、誰に、何を、どう任せべきか。そもそも従来型の開発スタイルの変革はどこからどう手を付けるべきなのか。**ビジネスニーズに応える、ビジネスを発展させるとは、「開発・運用の主導権を握る」ことに他ならない。**

本セミナーでは、生成AIも注目される今改めて「開発の在り方と価値」にフォーカス。開発効率向上、品質向上、コスト効率向上、納期厳守に悩む全ての企業、組織に向けて、**「開発と開発者の価値、役割」を再定義する。**

想定読者

- 業種を問わず、変革を志すユーザー企業／組織
- 現状を打破したい開発者
- 開発効率向上、コスト削減、納期厳守に困るIT部門長
- 経営者、経営企画の方
- 社内情報システムの企画担当者
- 開発・方針策定をする立場の方など

全3セクション

ローコード/ノーコード開発

ソフトウェア品質向上

クラウドSI

概要

事業部門からの要求が日々変化し、タスクが山積みになる中で、経営に貢献するコアロジックの開発に集中できる環境を構築するには？
「ローコード/ノーコード開発」を活用した開発基盤変革とは。

過去イベント



イベント名	ローコード/ノーコード開発セミナー 2023 夏 ローコード/ノーコードを正しく活用するために知るべきこと、やるべきこと
日程	2023年7月25日（火） 13:00～16:30
登録者数	419名
来場者数	331名

メディア連動特集



過去セミナーのサマリ記事

- [なぜ今、事業部門による開発が必要なのか DXとローコード/ノーコードの深い関係](#)
- [導入で得られたのは「2つの効果」と「2つの教訓」 JALが模索する“事業部門を巻き込んだ業務アプリ開発の最適解”とは](#)

視聴者の抱える課題

- ビジネスのニーズに即応できる開発体制の構築方法が分からない
- 開発したアプリの手戻りをどう減らせばいいか分からない
- 開発部門とビジネス部門の連携のさせ方が分からない
- ローコード/ノーコード開発のメリットを知りたい
- ローコード/ノーコードで開発したアプリの管理の仕方が分からない

概要

開発／運用基盤を支える製品、ツールが増え続ける中で、どのようにスピード・品質・コスト合理性を担保するか。安心、安全かつ効率良くリリースするCI/CDパイプラインとは。変化が速いデジタル時代に寄与する品質管理の仕組みとは。

過去イベント



イベント名	@IT ソフトウェア品質向上セミナー ローコード/ノーコードに浮かれる企業が忘れがちな「品質保証」という視点
日程	2023年2月17日（金）13:00～14:20
登録者数	413名
来場者数	327名

対象ソリューション／関連キーワード

#品質保証 #品質管理 #テスト管理
#テスト自動化 #データ仮想化
#ソースコード解析 #コードレビュー
#プロジェクト管理、保守 #バグ管理
ソースコード管理 #コラボレーション開発
#QA (Quality Assurance) #DevOps
#エンタープライズアジャイル/プロトタイピング
#CI/CD #DevSecOps
#APM (アプリケーションパフォーマンス管理)
#脆弱性管理 #技術的負債
#SBOM (Software Bill Of Materials :
ソフトウェア部品表)

視聴者の抱える課題

- 今の品質保証体制の改善の仕方が分からない
- テストコードを書く工数をどう減らせばいいか分からない
- 開発部門とセキュリティ部門、運用部門がどう連携できるかが分からない
- 人材不足、リソース不足解消の方法を知りたい
- テスト自動化、テスト仮想化の実践方法が分からない

概要

ビジネス価値をどう作るか、そのためのインフラをどう設計するか、開発／運用体制をどう構築・変革するか。内製すべき部分、外に依頼すべき部分の見極めは、自社の価値、開発・運用の価値、ひいてはエンジニアの価値を見極めることに他ならない。SIerとのあるべき付き合い方を説く。

過去イベント



イベント名	クラウドSIとどう付き合うか ～内製化、よくある失敗と成功の現実解～
日程	2023年6月27日（火）12:50～15:00
登録者数	355名
来場者数	241名

関連キーワード

#マネージドサービス／伴走型SIサービス
#クラウド移行支援
#クラウド基盤構築支援
#クラウドネイティブなアプリケーション開発
#運用支援

視聴者の抱える課題

- オンプレミス信仰のまま、クラウドを検討できていない、クラウド利用が不安
- 従来型の開発プロセスから変革する方法が分からない
- 自社にとって最適なIT戦略を立案する方法が分からない
- AIやクラウドネイティブがよく分からないので、最新のトレンドや事例を知りたい
- 社内でDXプロジェクトを主導できる人材がいない/DXプロジェクトの進め方が分からない
- 誰に頼めばいいか分からない（おすすめのSIパートナーが知りたい）
- 部門間の連携、協調ができていない

タイムテーブル

▼各セッション枠時間

- ・基調講演：40分
- ・スポンサーセッション：30分

	3月13日 (水) ローコード/ノーコード開発		3月14日 (木) ソフトウェア品質向上/クラウドSI
13:00-13:40	基調講演1	13:00-13:40	基調講演2 (ソフトウェア品質向上テーマ)
13:50-14:20	スポンサーセッション1-1	13:50-14:20	スポンサーセッション2-1 (ソフトウェア品質向上テーマ)
14:30-15:00	スポンサーセッション1-2	14:30-15:00	スポンサーセッション2-2 (ソフトウェア品質向上テーマ)
15:10-15:40	スポンサーセッション1-3	15:10-15:50	基調講演3 (クラウドSIテーマ)
15:50-16:20	スポンサーセッション1-4	16:00-16:30	スポンサーセッション3-1 (クラウドSIテーマ)
16:30-17:00	スポンサーセッション1-5	16:40-17:10	スポンサーセッション3-2 (クラウドSIテーマ)

【ご留意事項】

- ※セッションごとのセッションスポンサー数が2社未満の場合、そのセッションは実施見合わせとなります
- ※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします

ご協賛メニュー

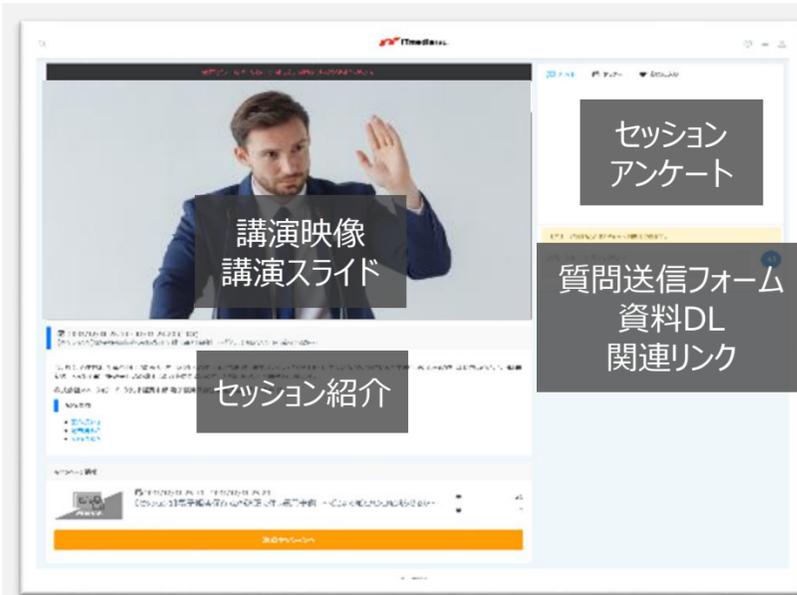
	自社セッション視聴者から、イベント全体の申込者リストまで幅広く獲得可能！	商品の魅力をセッションを通じて直接訴求できる！	スポンサーセッションの準備が難しい場合でも、多くのリストを獲得可能！	スポンサーセッションの準備は難しいけれど、セッションに興味がある申込者リストを獲得可能！
	プラチナプラン	ゴールドプラン	全リストプラン	セクションリストプラン
スポンサーセッション Live配信+アーカイブ	●	●	-	-
全申込者リスト（800名想定）	800名想定～申込者すべて	-	800名想定～申込者すべて	-
協賛セクション申込者リスト（350名想定）	-	350名想定～最大450名	-	350名想定～最大450名
スポンサーアンケート	●	●	-	-
自セッション視聴者データ・レポートサイト	●	●	-	-
事前アンケート結果	●	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
資料配布	●	●	-	-
開催報告書	●	●	●	●
料金（税別・グロス価格）	¥3,200,000-	¥2,800,000-	¥2,000,000-	¥1,700,000-

※申込者数は想定値となります。

※セミナー全体のセッションスポンサー数が3社未満の場合、全申込者数が減少する場合がございます。

※各セクションのセッションスポンサー数が3社未満の場合、セクション申込者数が減少する場合がございます。

スポンサーセッション Live配信 + アーカイブ



御社の製品やサービスをしっかりPRできる、スポンサーセッション枠をご利用頂けます！

※ご来社が難しい場合は動画データをご納品いただき、当日配信も可能です。
※スポンサーセッションの配信では、参加者はテキストで質問ができるQ&Aコーナーが用意されています（スポンサーがQ&Aを希望する場合のみ）

全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

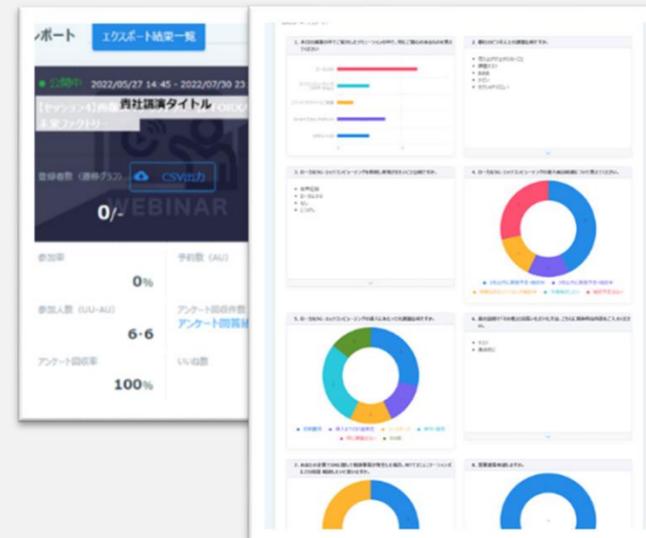
ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・関与など
納期：イベント終了後3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

セッションアンケート

貴社のセッション枠の時間内に、独自のアンケートを実施頂けます。

※単一回答、複数回答、自由回答の3種類を組み合わせで自由に設定頂けます。
※アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示されます。

視聴者データレポートサイト



セッションのレポートサイトをご提供します。

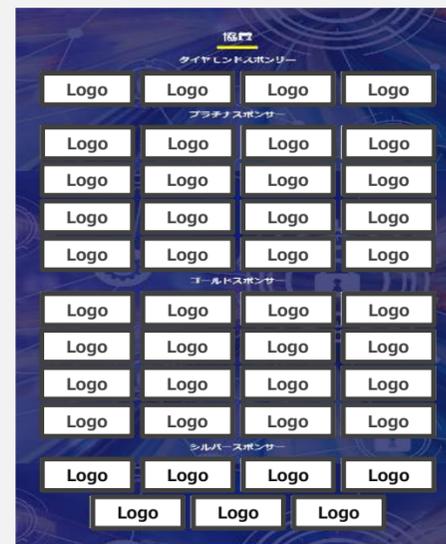
ご提供情報：「会社名」「部署名」「役職」「電話番号」「メールアドレス」などの名刺情報
※DL可能です。

事前アンケート結果

事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）も合わせて提供します。見込み客の選別やアポイントを取るときの事前情報としてお役立てください。

※設問はアイティメディアが設定で個別設定不可。

スポンサーロゴ掲載



イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

資料配布



貴社セッション内で視聴者に向けて、資料の配布が可能です。

配布点数：ご講演資料 + 3点まで
 ※PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能です。

開催報告書



アイティメディアで一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。

項目：申込者/企業一覧・勤務先都道府県・業種・職種・役職・従業員規模・製品、サービス導入への関与・興味関心のあるテーマ
 視聴者/セッション別満足度・セミナー満足度・他イベントごとに適した質問複数
 ※個人情報是不含、集計データでのご提供です。

※画像はイメージです。

LIVEセッション録画データ納品

セッション動画を逃さず活用！

プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

セッションがあるプランにお申込みいただき、LIVEでご登壇いただいた際に、配信した貴社のLIVEセッションの録画データをmp4形式で納品いたします。※動画の編集は行いません。

料金 **5万円**

セッション収録サポート

プロ仕様のセッション動画制作！

手軽に魅力を伝えよう

30分のセッション動画の収録をサポートするオプションです。専用のプロ機材と収録会場を提供し、手軽に動画制作ができます。講演者のお顔と資料スライドを同時に収録し、画面右上に肩書やテーマのテロップを入れることも可能です。オンラインでの収録も対応しています。

※企画書に記載の申込締切日後は、お申込みいただけない場合がございます。予め営業担当にお問い合わせください。

※本オプションメニューの申込み締切：開幕日の45営業日前まで

※想定スケジュール

- ・収録日の締切（目安）：開幕日の30営業日前まで
- ・動画の校了締切（目安）：開幕日の10営業日前まで

料金 **18万円**

納品リストへのABMデータ追加

インテントを可視化！

ABMデータで的確なターゲティングを実現！

アイティメディアのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービスです。ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能となります。

※データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品となります。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **20万円**

セッション動画活用リード獲得

セミナーの成果を倍増！

セッション動画で効果的なリードを獲得しよう

セミナーの講演動画や製品資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載し、セミナー後も継続的に【属性＆件数を保証したリード獲得】を行うことができるサービスです。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-02/2bfy1tr>

料金 **30万円～**

行動履歴ターゲティングタイアップ

読者の興味を追跡し、リーチを広げる。

行動履歴ターゲティング。

読者の行動データを活用して、興味のある人を貴社のタイアップ記事に誘導し、拡張配信によって同じ興味を持つ人々にリーチするサービスです。このメニューは、ライブやオンデマンドの配信や録画データを活用して要点をまとめ、別途の取材は行いません。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-09-09/2bjcm9g>

料金 ~~170万円~~ ➔ **150万円**

アフターフォローセミナー

アイティメディアが集客から配信まで、

全力でサポートするアフターセミナーオプション！

貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポートします。パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能であり、プロ機材と収録会場を提供しますので、手軽に動画制作ができます。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 ~~245万円~~ ➔ **230万円**

リード情報と主催アンケートの回答情報を紐づけることで、
興味関心や課題感がより深く可視化できるのでフォローしやすい！

【メニュー詳細】

- お申込みいただいたプランに沿って納品されるリード情報に、
主催アンケートの回答情報を付与して納品
 (= 納品リードの中で、回答情報が付与されるリード/されないリードが発生します)

- セミナーにご協賛いただいているお客さまのみお申込み可能**

納品データサンプル ※画像はイメージです

会社名	従業員数	セキュリティ対策、い 本当に必要なこと	サブライフェン度等 はじかない、新たな脅威	クラウド&ゼロトラスト	エンドポイント対策 管理	企業名	職位	変化	「導入予 上の役職 者の有 無」フラ グ	「導入予 定1年以内 の目的の 有無」フ ラグ	「新機 シ ステム等 入目的の 有無」フ ラグ	「機 能 性 の 有 無」 フラ グ
8												
9	株式会社 総合労働保障 (株)	06.5000人以上	●	●	●	エヌ・						
10	エヌ・ティ・ティ・データ先端技術株式会社	05.1000人~5000人未満	●	●	●	エヌ・						
11	西日本電信電話株式会社 東海支店		●	●	●	西日本						
12	株式会社デンソーテン		●	●	●	西日本						
13	株式会社三井住友銀行	06.5000人以上	●	●	●	(株) 三井住友						
14	SCSK株式会社	06.5000人以上	●	●	●	SCSK (株)	18					
15	昭和産業株式会社	05.1000人~5000人未満	●	●	●	昭和産業 (株)	212	-58				
16	タカシ乳業株式会社	05.1000人~5000人未満	●	●	●							
17	株式会社TMI	06.5000人以上	●	●	●							

通常のリード情報

アンケートの回答情報を付与

【納品タイミングについて】

- リード情報 | セミナー閉幕日の3-5営業日後に納品
- アンケート回答情報 | セミナー閉幕日の2-3週間後を目途に追って納品

※アンケート回答情報の納品タイミングは、セミナーによって異なります
 ※アーカイブ配信期間中もアンケートの回答を受付けるため、アーカイブ配信終了後にデータ精査のうえ納品いたします

お申込締切：セミナー開幕日前日まで

ご提供価格 (税別・グロス価格) :

30万円

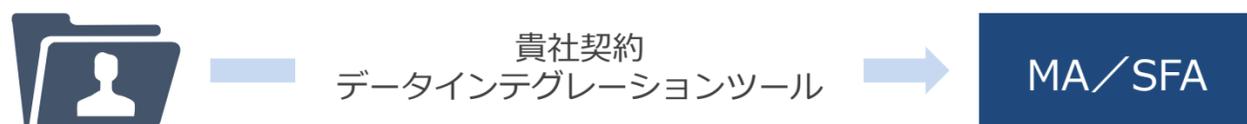
MAツールなどへの直接納品や、貴社フォーマットにあわせたリードデータの加工に対応
リード加工の手間なく、すぐにフォローが可能です！

納品フロー イメージ

パターン1：貴社フォーマットに合わせてリード情報を加工して納品



パターン2：貴社利用のデータ連携ツールを介してリード情報を納品



パターン3：弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品



実施料金（税別グロス）

セミナーで納品する総リード数に応じて一律の金額設定となります

- ~500件：**10万円**
- 500~1,000件：**15万円**
- 1,000件以上：**20万円**
- 3,000件以上：**30万円**

納品タイミング

閉幕後6-8営業日後
※加工内容によって前後する場合がございます

お申込み締切

セミナー閉幕日まで

備考

- 対応可能なツールは下記の通りです
 - パターン1、2：お問い合わせください
 - パターン3：Marketo、Hubspot、salesforce、Pardot、Hot Profile
- パターン2、3で「Lead Brizzy」をご利用の場合は下記を必ずご確認ください
 - 株式会社Brizzy提供の「Lead Brizzy」を弊社が代理店としてご提供いたします。別途、株式会社Brizzyとの間で、申込書の取り交わし、利用規約への同意などが別途必要となります
 - 初期設定を代行する場合、1案件あたりオプション費用50,000円を頂戴します
- ご希望の納品形態や詳細については営業担当にお申し付けください

お申込みからの流れ

申込締切 2024年1月12日（金）



ご出展意思を担当営業にお伝えください。
後日弊社より発注書が送付されますのでDocuSignにご署名のうえご返送ください。

告知準備



セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなど合わせてご提出いただく、**セッション登録用紙を事務局へご提出**ください。

告知開始 2024年2月上旬頃



事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。
同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

開催準備



配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問・動画納品の場合のご講演データなどを事務局にご提出ください。開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送りいたします。

開催 2024年3月13日（水） ～14日（木）



ライブ講演いただく場合は、事務局よりご案内する時間までにアイティメディアのスタジオ受付にお越しください。

レポート



会期終了**3～5営業日以内に事前申込者のリストをご提出**いたします。終了後1～2週間程度、セッションのアーカイブ配信を行います。※予定開催報告書は集計後、別途営業担当よりご提出いたします。

ご留意事項

①キャンセル料につきまして

申込書受領後または事務局案内開始後のキャンセルは、下記のキャンセル料が発生いたします。予めご了承下さい。

- ・ 開催日41日前まで : 50%
- ・ 開催日40日以内 : 100%

②消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

③配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

④オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

●リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。

障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

●リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

●リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

●リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いため、問い合わせに対して個別対応いたします。10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

アイティメディア株式会社
〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル13F
MAIL : sales@ml.itmedia.co.jp 担当 : 営業本部